~責任と愛着が芽生えた種雄牛選び~

今回は伊藤牧場(帯広市)の繁殖担当の伊藤由紀子さんに2年前から交配相談サービ スを利用し始めたきっかけとその後の変化について伺いましたので報告いたします。

帯広市は、北海道東部の十勝地方のほぼ中央に位置する人口約17万人のまちです。 明治16年(1883年)に本格的な開拓がはじまり、碁盤目状の道路網など計画的な市 街地形成を行なってきました。

また、農業を主要産業とする十勝地方(約35万人、1市16町2村)の中心地であり、 農産物集積地、商業都市としての役割を担っています。





伊藤牧場(帯広市)

帯広市の南部に位置する伊藤牧 場の経営主は、由紀子さんのご主人 である善之さん(32歳)です。42ha の農地を所有し、飼養頭数は150 頭(経産牛95頭・未経産牛55頭)で、 1頭あたりの検定乳量は約10,000kg です。人工授精は、2年前より奥さん の由紀子さんが担当しています。

1. 交配相談を利用する きっかけは何ですか?

2年前に自家授精に切り替えた際、 GHの販売担当者に勧められたこと がきっかけです。それまではNOSAI の獣医師に授精を依頼しており、種雄 牛の選定も全てお任せしていまし たが、私が授精の担当になって 「どんな種雄牛が牛群に適しているか?」 「近交係数は大丈夫か?」という疑



問を抱き、その解決法として交配相 談を利用することにしました。交配 相談がきつかけかどうかはわかり ませんが、以前よりも個体を観察す る機会が増え、さらに「どんな牛群 にしていこうか?」などと考えるよ うになりました。

Q

2.交配相談をどのように 利用していますか?

当牧場は、高い乳脂率と長命連産 性を持つ牛群を目指し第1形質を乳 脂率、第2形質を耐久性成分として 改良目標を設定し結果を出力して います。乳脂率を第1形質に設定し た理由は、乳脂率を高めることを第 1としたためです。乳脂率は乳量と 同程度の比較的高い遺伝率なので、 飼養管理の改善に加え、適切な種雄 牛選びで遺伝的に改良していきた いです。さらに、第2形質を耐久性成 分にした理由は、連産性を高めるた めです。そのため、乳器と肢蹄を同 時に改良できる耐久性成分を第2と しました。

授精の際に結果表を参照して種 雄牛を決めています。基本的に第1 推奨、第2推奨、第3推奨の順番ですが、 性選別精液の有無により順位を変 更する時もあります。

【耐久性成分とは・・・。総合指数(NTP)の構成 成分のひとつで、肢蹄と乳房成分の育種価が 含まれ、改良目標として設定すると、生産寿 命を高める方向に改良することができます】



3. 今後の伊藤牧場の牛群の改良 方向について教えて下さい。

疾病に強く、コンパクトな体のサ イズを持つ牛群にしていきたいと 考えています。そのために丈夫な肢 蹄と高い産次にも耐える乳器を 持った牛群が良いのではと思います。

また、乳代効果と長命連産効果と の差が小さい種雄牛を多く利用して、 経済効果の高い牛群にしていきた いとも考えています。

4. 交配相談サービスへの一言

とても満足して普段の授精に利 用しています。牛群がさらに良い方 向に向かうために第3者の視点が必 要ではないかと考えていますので、 交配相談を実施する際は、牛を見な がら様々な事を教えて頂きたいと 思います。

今回は、繁殖担当である由紀子さ んに交配相談を始めたきつかけと その後の変化についてお話を伺い ました。取材の中で「授精の担当に なって自分で交配種雄牛を決める ようになってから、今まで漠然と見 ていた牛群に対して責任感とより

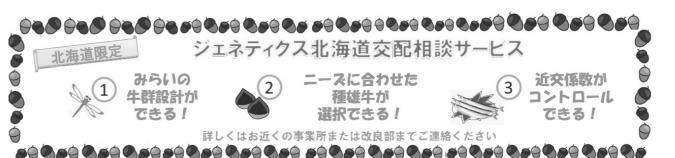
一層の愛着が湧いて来ました」とい う言葉がとても印象的でした。

牛群改良の成果が表れるのは長 い時間を要します。当団も交配相談 を通してみなさんの乳牛改良のお手 伝いをさせて頂きたいと思います。

大変お忙しい中、取材にご協力頂 いた由紀子さんに心から感謝申し 上げます。今回頂きました貴重なご 意見を活かし、皆さんが継続して乳 牛改良に取り組めるように、より良 い交配相談サービスを提供してい きたいと考えております。



伊藤善之さん、由紀子さんご夫妻



平成25年度(第34回)

家畜(牛)体内受精卵移植に関する講習会修業試験合格者

平成25年8月26日から9月12日の間、北海道立総合研究機構 畜産試験場で実施した「牛に係る家畜体内受精卵 移植に関する講習会」で、次の方々が修業試験に合格されました。

青木 龍矢 稲村 充昭 太田 徳幸 田村 慎吾 浅野 光彦 餌取 史矩 河原 正典 佃 政紀 海老原 愛 阿部 俊夫 佐々木 洋輔 戸塚 康茂 石川 将志 大石 昭彦 島基之 仲澤 繁

渉平 村本 細川 隆一 森田 秀矢

三澤

智裕

真一

三上 沙耶香

則竹 麻紗子